

特別展

氷見の縄文人

— その足跡をたどる —



平成27年2月27日(金)～3月22日(日)

氷見市立博物館 特別展示室 午前9時～午後5時

休館日 月曜日(3月2日・3月9日・3月16日)

資料解説会 2月28日(土) 午後2時より〈参加自由〉

観覧
無料

縄文時代の氷見をさぐる

大正11年に国指定史跡となった大境洞窟住居跡と朝日貝塚は、氷見市を代表する縄文時代の遺跡として古くから知られて来ました。

その後、市内で確認された縄文遺跡は40ヶ所を超え、氷見地域で暮らした縄文人の様相が、少しずつ明らかになってきています。

特に、平成15年度から実施された能越自動車道建設に先立つ大規模な発掘調査では、県内最古の貝塚である上久津呂中屋遺跡をはじめとする、数々の発見がありました。

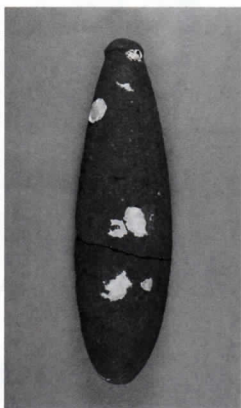
この特別展では、氷見市の縄文時代資料を最新の成果を含めて展示し、氷見の「^{うみやま}海山^{さち}の幸」を求めた縄文人の世界を紹介します。



(左) 朝日貝塚出土土偶 (右) 四十塚遺跡出土土偶



加納谷内遺跡出土縄文時代資料 (富山県埋蔵文化財センター蔵)



海あがりの石棒 (氷見灘浦海岸)



上久津呂中屋遺跡出土縄文土器 (早期後半～前期前葉) (富山県埋蔵文化財センター蔵)



上久津呂中屋遺跡出土縄文土器 (中期前葉～後期前葉) (富山県埋蔵文化財センター蔵)

氷見市立博物館

〒935-0016 富山県氷見市本町4番9号 TEL 0766-74-8231 FAX 0766-74-5520

E-mail: hakubutsukan@city.himi.lg.jp
URL: <http://www.city.himi.toyama.jp/~60510/>

●交通機関

- 鉄 道 / JR氷見線氷見駅下車、北西へ500m徒歩7分。
- バ ス / 高岡駅前から加越能交通バス氷見方面行、「氷見市民会館前」下車、徒歩1分。
- 自動車 / 能越自動車道氷見インターから東に3km。

- 氷見市立博物館は氷見市民会館に隣接する、氷見市教育文化センター内にあります。

